

<計算仕様について>

当社では**税抜金額をもとに消費税額を計算する方法**を採用しております。

そのため内税計算の過程で税抜金額を求める必要があり、この際に端数処理を行っておりますが、こちらは値決めのための処理となるため**適格請求書**としての端数処理にはあたりません。

こちらにつきましては国税庁 HP のパンフレットにも記載がされており、該当部分の端数処理に関しては事業者の任意とされています。

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice_about.htm

【記載例：税抜金額を基に消費税額を計算する場合】

【例①：認められる例】

請求書

〇〇(株) 御中 ○年11月30日 (株)△△ (T123…)

請求金額 (税込) 60,197円 ※は軽減税率対象

取引年月日	品名	数量	単価	税抜金額	消費税額
11/2	トマト ※	83	167	13,861	(注) -
11/2	ピーマン ※	197	67	13,199	-
11/15	花	57	77	4,389	-
11/15	肥料	57	417	23,769	-
8%対象計				27,060	→ 2,164
10%対象計				28,158	→ 2,815

(注) 個々の商品ごとの消費税額を参考として記載することは、差し支えありません。

【例②：認められない例】

左記のように税抜価額を税率ごとに区分して合計した金額に対して10%又は8%を乗じて得た金額に端数処理を行います。以下のように、個々の商品ごとに消費税額を計算し、その計算した消費税額を税率ごとに合計し、適格請求書の記載事項とすることはできません。

取引年月日	品名	数量	単価	税抜金額	消費税額
11/2	トマト ※	83	167	13,861	→ 1,108
11/2	ピーマン ※	197	67	13,199	→ 1,055
11/15	花	57	77	4,389	→ 438
11/15	肥料	57	417	23,769	→ 2,376
8%対象計				27,060	→ 2,163
10%対象計				28,158	→ 2,814

※ 合計欄に「×」の印がつけられ、不適格とされている。

【記載例：税込金額を基に消費税額を計算する場合】

【例③：認められる例】

請求書

〇〇(株) 御中 ○年11月30日 (株)△△ (T123…)

請求金額 (税込) 60,195円 ※は軽減税率対象

取引年月日	品名	数量	単価	税抜金額	消費税額	税込金額
11/2	トマト ※	83	167	13,861	→ 1,108	14,969
11/2	ピーマン ※	197	67	13,199	→ 1,055	14,254
11/15	花	57	77	4,389	→ 438	4,827
11/15	肥料	57	417	23,769	→ 2,376	26,145
8%対象税込計(内税)					29,223	→ 2,164
10%対象税込計(内税)					30,972	→ 2,815

左記のように税込価額を税率ごとに区分して合計した金額に対して10/110又は8 /108を乗じて得た金額に端数処理を行います。

なお、税込金額を算出するために、個々の商品ごとの消費税額を計算し、その消費税額に係る端数処理を行うことは、値決めのための参考であり、この端数処理に関しては事業者の任意です（適格請求書の記載事項としての消費税額の端数処理ではありません。）。

また、上記【例②：認められない例】（税抜金額を基に消費税額を計算する場合）と同様に、個々の商品ごとに消費税額を計算し、その計算した消費税額を税率ごとに合計し、適格請求書の記載事項とすることはできません。

<計算例>

① 旧制度

- ・ 電力料金 1,200 円 (本体 : 1,091 円 消費税 : 109 円)
↳ 消費税 : $1200 \div (110\%) = 1090.9\dots$ を切捨 $\Rightarrow 1090 \times (10\%) = 109$ 円
本体額 : $1200 - 109 = 1091$ 円
 - ・ 再エネ賦課金 230 円 (本体 : 210 円 消費税 : 20 円)
↳ 消費税 : $230 \div (110\%) = 209.0\dots$ を切捨 $\Rightarrow 209 \times (10\%) = 20.9$ を切捨 $\Rightarrow 20$ 円
本体額 : $230 - 20 = 210$ 円
- \Rightarrow 請求額 1,430 円

② 現行制度 (適格請求書)

- ・ 電力料金 1,200 円 (本体 : 1,091 円 消費税 : 109 円)
↳ 消費税 : $1200 \div (110\%) = 1090.9\dots$ を切捨 $\Rightarrow 1090 \times (10\%) = 109$ 円
本体額 : $1200 - 109 = 1091$ 円
- ・ 再エネ賦課金 230 円 (本体 : 210 円 消費税 : 20 円)
↳ 消費税 : $230 \div (110\%) = 209.0\dots$ を切捨 $\Rightarrow 209 \times (10\%) = 20.9$ を切捨 $\Rightarrow 20$ 円
本体額 : $230 - 20 = 210$ 円
- ・ 消費税調整額 (10%) 1 円 (本体 : 0 円 消費税 : 1 円)
ご請求額 本体額 : $1091 + 210 = 1301$ 円
ご請求額 消費税 : $1301 \times (10\%) = 130.1$ を切捨 $\Rightarrow 130$ 円
(消費税調整額 : $130 - (109 + 20) = 1$ 円)

\Rightarrow 請求額 1,431 円